第56回福島県高等学校新人体育大会水泳競技大会

監　督　・　代　表　者　会　議

期　　日：令和３年９月２４日(金) 15:00～
場　　所：郡山しんきん開成山プール会議室

会　　議　　次　　第

１．開会の言葉

２．主催者挨拶　　福島県高体連水泳専門部会長　髙島　秀一
（一社）福島県水泳連盟会長　壱岐　ひろみ

３．歓迎のことば　　県中水泳連盟会長　山本　裕子

４．競技運営について

（１）競技上の注意　　審判長　髙木　喜代好
（２）大会運営・施設使用上の注意　　県南地区高体連水泳専門部委員長　阿部　好伸
（３）宿泊・駐車場・輸送について
（４）その他

５．東北新人大会について　　福島県高体連水泳専門部委員長　蒲田　信幸

６．その他
（１）水泳専門部主催強化合宿について　福島県高体連水泳専門部強化委員長　斎藤　洋介
（２）
（３）
（４）その他

７．質疑応答

８．閉会の言葉

＊閉会後、福島県高体連水泳専門部総会を行います。

大会の参加に当たって

（０）本大会は（一社）福島県水泳連盟「水泳競技会における感染拡大予防についてのガイドライン」に則り開催・運営する。

（１）大会に出場する選手、引率者、大会役員、補助役員の生徒、会場関係者以外は入場出来ない。
＊マネージャーの入場はできない。

（２）大会２週間前において、以下の事項に該当する場合は、入場できない。出発前に入場者全員に該当していないか確認しておくこと。
- 平熱を超える発熱（37.5℃以上の熱）
- 咳（せき）、のどの痛みなどの風邪の症状
- 強いだるさ（倦怠感）息苦しさ（呼吸困難）
- 嗅覚や味覚の異常
- 体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- 過去14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

（３）「健康チェック表」を参加者全員が持参しているか確認すること。提出できない場合は入場できない。必ず代表者が、選手の健康状態を確認し、本人・保護者署名が記入されているかを確認すること。宿泊する場合は、当日検温ができるように各自体温計を持参しておくこと。

（４）各チームで手指消毒用、待機場所消毒用のアルコール、除菌シート等を準備・使用すること。

（５）マスクを着用していない者は入場、競技の出場を認めない。場内では、泳ぐとき以外はマスクを着用すること。はずしたマスクは、服のポケットか袋に入れること。

（６）入場から退場時までの全ての場面で、人との距離（２ｍ以上）をとって行動すること。

（７）競技終了後、水気を取り、マスクを着用してから移動すること。

（８）唾や痰をプールサイドに吐かないこと。また、アップ等の際必要のない会話は避けること。

（９）食事は、場内の指定された観客席で取ること（別紙参照）。食事の際は手指消毒を必ず行い、人との距離を保ち単独で黙食すること。食事で出たゴミは持ち帰ること。

(10)会場までの交通機関内及び宿舎では、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、換気、会話などに留意すること。

(11) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
- チーム共有のドリンクサーバー
- 共有で使用するストレッチマット（個人専用は持ち込み可）
- チーム共有のチューブ、バランスボール等の運動用具（個人専用は持ち込み可）

競技上の注意

１．競技について

（１）本競技会は２０２１年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に基づき実施する。
（２）競技は予選、決勝とも10レーンで、タイムテーブル通りに実施する。
（３）決勝進出者は、予選タイムの上位１０名（リレーは１０チーム）とする。同記録により決勝進出者が１０名以上になった場合は抽選にて決勝進出者を決定する。
（４）本大会は自動審判計時装置を使用するので、装置の有効面に正しくタッチすること。
（５）スタート前に競技用レーンの水を着水することは禁止する。（バケツの水を使うこと）
（６）選手紹介時は起立し、一歩前に出る。決勝競技は入場ゲートからの紹介入場となる。
（７）背泳ぎのスタート前の入水は必ず足から入ること。バックストロークレッジの使用に際しては、レッジの高さの調節は各選手が行うこと。使用しない場合は折り返し監察員に申し出ること。
（８）競技終了後は自レーンから退水すること。リレー競技中は20秒以内に上がること。

２．招集について

（１）招集は、当該競技開始２０分前から行う。自分の競技の２競技前までには招集所に来ていること。５０m競技については、５組前までには招集所に来ていること。密にならないように注意すること。決勝競技においては第１・第２補欠も点呼を受けること。
（２）棄権の場合は、所定用紙に記入の上、予選競技開始３０分前までに招集所へ提出すること。
（３）リレーオーダー用紙は、競技予定時間の１時間前までに招集所に提出すること。

提出時間		予選	決勝
メドレーリレー	９月２５日	10時00分	13時16分
リレー	９月２６日	10時15分	13時40分

※オーダー用紙の登録№欄には、各校の「登録選手一覧」の左側の「登録№」を右詰めで記入すること。なお、内容は必ず顧問の先生が確認すること。
※オーダー用紙提出後の変更は認めない。
※提出時間内の提出がなされない場合は、棄権と見なし出場を認めない。
※決勝については補欠のチームもオーダー用紙を提出すること。

３．通告について

（１）選手紹介・リレーのチーム名及びオーダーの紹介を行う。予選競技の結果は通告しない。
（２）手動計時された場合は、その記録を通告する。
（３）新記録・失格についてはレース直後に通告する。
（４）各種目終了後に予選は20位までのランキングを、決勝は結果を電光掲示板で表示する。
全競技の結果については「競技結果速報サービス」に掲示する。

４．表彰について

（１）１位から３位までの選手・チームを表彰する。（賞状も１位から３位まで）
（２）表彰は競技直後に男女同時に行うので３位までの入賞者は係の指示に従い、待機すること。ただし、賞状の受け渡しはせず、紹介のみとする。（ユニフォーム着用）
（３）総合得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点が同じ場合には、次の順序に従って順位を決定する。
ア　リレーの得点の多い学校
イ　入賞者の多い学校（但し、リレーは4として計算する）
ウ　1位の数
エ　2位の数（以下６位までこれにならう）

５．水着・服装等について

（１）（公財）日本水泳連盟の規定を守ること。FINA承認マークがあること。招集所にて確認する。

（２）違反がある場合には着替える。もしくは、棄権とみなす。

（３）各チームで水着を確認すること。不明な点があれば事前に審判長に相談すること。

＊FINAマークが剥離した場合は、剥離確認表を招集所に提出すること。

（４）テーピングは禁止する。やむを得ない場合は、事前に審判長に相談すること。

（５）アマチュア規定（商標サイズ）について十分注意をすること。プログラム記載の「大切なこと・・・」を必ず守ること。

＊メーカーロゴマークの大きさ（キャップに多く見られる）

（６）ピアス・指輪・ミサンガなどの装飾品をつけている生徒の出場を認めない。（化粧・マニキュアを含む）招集所でチェックする。指導を受けた際は素直に従うこと。

大会運営･施設使用上の注意

１．開場について

（１）２５日（土）と２６日（日）は７：２０とする。

（２）各校顧問は入場する選手の「健康チェック表」をまとめ、「提出用紙」を付けて各地区委員長に提出すること。その際、選手の健康状態を必ず確認すること。

２．プールの開放について

９月２５日（土）　７：３０～　８：４０　公式スタート練習　８：２０～　８：４０

※サブプールのみ競技終了後３０分後まで開放する

２６日（日）　７：３０～　８：４０　公式スタート練習　８：２０～　８：４０

＊両日とも昼休みにメインプールを開放する。ただし、決勝進出者（チーム）のみとする。

＊アップ、ダウンの入水は足から行うこと。

＊チューブ、シュノーケル、パドルの使用を禁止する。

＊練習用具の貸し借りはしないこと。

動線については別紙参照。

３．待機場所について

（１）自分の種目前後の待機場所は観客席とする。別紙の観客席割り振りを参照すること。

（２）プールサイド赤台はアップ、ダウン時の荷物置き場とする。そこでの待機は認めない。

（３）観客席後方のスペースでストレッチなどをしてもよい。ただし、ストレッチマットなどを置いたままにしたり、その場に居続けたりしないこと。単独で行い、密にならないこと。

４．注意事項

（１）荷物を入れる大きな袋を持参すること。袋は無色透明が望ましい（商標の関係）。

（２）ゴミについては各校持ち帰りとする。（宿泊中は宿舎と相談すること。）

（３）選手控所や観覧席は、指定された場所を譲り合って使用すること。個人マットを敷いたままにしておかないこと。また、荷物を置いたままにしないこと。

（４）アリーナ内は裸足とする（観客席は土足）。

（５）私物（特に貴重品）はチーム、または自己で管理し、盗難等に注意すること。

（６）トイレ等、施設の使用は破損のないように十分注意すること。誤って破損した場合は直ちに申し出ること。

（７）忘れ物について、大会最終日までに申し出がない場合は処分する。

（８）アリーナ内にペットボトル以外の飲食物を持ち込まないこと。ボトルラベルは剥がすこと。飲み残しを置いていくことのないようにすること。

宿泊・輸送について

１．宿舎でのマナーについて特に注意すること。
　　消灯時間等　大声で騒がない　入浴（浴室内・脱衣所）のマナーを守る　夜間の外出禁止
　　男女の部屋の出入りは禁止（消灯時間まではロビー等のパブリックスペースを利用）
　　新型コロナウィルス感染防止対策を徹底すること。
２．宿舎での行動には、引率顧問が責任を持つこと。
３．宿舎から会場までの送迎は、学校ごとに対応すること。
４．役員~~、引率顧問~~以外の駐車スペースはない。（今回引率顧問の先生方の駐車場はありません）
５　弁当は午前１１時頃に大会本部に配達の予定。空き容器は午後２時３０分までに所定の場所へ戻すこと。時間を過ぎた弁当は衛生上のため処分するものとする。

その他

１．写真・ビデオ撮影の許可証は発行しないので、各校の責任の下で撮影すること。
　　不審者に気がついた場合は、本部まで連絡すること。
２．プログラムの購入の協力について
　　１部　1,000円（各選手人数分＋各校割り当て１部）
３．ライブ配信について
　本大会は２日間ライブ配信をおこなう。購入したプログラムにあるアドレス、QRコードを読み取ると、配信を見ることができる。ただし、アドレス、QRコードを使用できるのは選手本人とその家族のみとする。それ以外にはアドレス、QRコードを教えないこと（厳守）。

東北大会について

　４位以内に入賞し、東北大会の出場資格を得た学校の責任者は、蒲田専門委員長に参加人数及び宿泊人数の報告をすること。特に、修学旅行等で辞退する場合は出場資格獲得後、速やかに報告すること。この場合、繰り上げをして４名を県代表としてエントリーする。
　最終日　閉会式前までに必ず連絡すること。

要項等については（一社）岩手県水泳連盟ＨＰからＤＬし、申込に必要な書類は期日まで必ず届くように送付すること。なお、ページ等に変更がある場合は、県高体連ホームページで連絡する。

（一社）岩手県水泳連盟ＨＰ　http://iwate-suiren.jp/index.html

大会本部

昼間　郡山しんきん開成山プール　　電話　０２４―９２６－０４５０
夜間　スターホテル　　電話　０２４―９２３－６７１１
県高体連水泳専門部委員長　蒲田信幸　電話　０８０－５５７４－７６５４

○緊急医療機関
太田西ノ内病院　０２４－９２５－１１８８